

# 白門化学クラブ会報

2010 年第 1 号 (第 29 回総会特集)



2010 年 3 月 1 日発行

中央大学学員会

白門化学クラブ支部

中央大学理工学部応用化学科内

白門化学クラブ事務局

〒112-8551

東京都文京区春日 1-13-27

E-mail 開設準備中

URL 開設準備中

## 久野理事長を後楽園キャンパスにお迎えして

白門化学クラブ支部

第 29 回総会

平成 21 年 10 月 3 日

後楽園キャンパス 6 号館

昨年は、応用化学科同窓会創立 50 周年記念式典が(平成 20 年)11 月 14 日東京ドームホテルで開催されたため、支部総会は延期したので 2 年ぶりの総会となった

総会に先立って行われた講演会は、工業化学科昭和 38 年卒の滝沢孝一氏に講演いただき、テーマは「国宝・重要文化財の修復に使用する接着剤・古糊」。軸物の表装には 3 年以上かけて製造した古糊が使用され、微生物(カビ)による被害が出ないとのこと。古糊の製造は、ダニとカビの共同作業で、抗菌性物質の固定など酵素化学物質の中に古糊研究があることを初めて知った。

支部総会は、近藤幹事の司会で始まり、永井総長・学長からの祝電披露の後、議長に橋澤氏を選出。栗原支部長の挨拶に続き、ご来賓の辻本常任理事からは、創立 125 周年記念事業の状況、大学の現状と未来の姿などご祝辞をいただいた。次に議題に入り、栗原支部長の経過報告、齋藤幹事の会計報告、林幹事からは会計監査報告を行った。役員改選では、新支部長に堀中新一氏、副支部長に近藤明義氏を選出され、新役員には滝沢孝一、大嶋久義、峯岸修三、住吉宏明、平林夕佳の 5 氏を選出され、初めて平成年卒業の役員誕生。議

事は満場一致で承認された。

懇親会は 5 号館食堂で開催、田澤幹事の司会で進められた。ご来賓の久野理事長・学員会会長は広島から帰ってこられたのに、エネルギーで中大愛にあふれたご挨拶をいただいた。応用化学科大石教授からは、教育及び研究の現状を話していただいた。中田先生の乾杯の後は、和やかな雰囲気の中で久しぶりの再会に話が弾み、時間の経つのも忘れるほどだった。最後は堀中新支部長の閉会の挨拶があり、来年の再会を期して散会した。

(林 正道) \*中央大学学員時報 第 459 号 2009 年 (平成 21 年) 11 月 25 日に掲載



## 講演会

演題：国宝・重要文化財の修復に使用する接着剤「古糊（ふるのり）」の話

講師：滝沢 孝一

昭和 38 年 3 月 中央大学工学部工業化学科卒業  
同年 ミクニ化学産業（株）入社 研究室勤務  
昭和 39 年 中央大学工学部発酵研究室併任  
昭和 52 年 中央大学食品化学工学研究室併任  
平成 7 年 中央大学高分子化学研究室併任  
同年 たきざわ薬局調剤室勤務  
現在に至る

\*講演内容については、後日開設のホームページ上に掲載予定

## 総会出席者

来賓

中央大学理事長

中央大学学員会会長

久野修慈

中央大学常任理事

辻本京朔

中央大学理工学部応用化学科 主任教授 大石克嘉

会員

(昭和 28 年 第 1 回) 中田常雄

(昭和 32 年 第 5 回) 金寿幸男

(昭和 33 年 第 6 回) 川上洋一、角田正信

(昭和 34 年 第 7 回) 秋山 堯、大垣浩之、栗原 功、齋藤雅茂、柴 真、田雑美百合、  
富田浩郷、八田幹雄、本田正吾、松枝勝一

(昭和 35 年 第 8 回) 向坂嘉浩、玉川智也、橋澤 晃

(昭和 36 年 第 9 回) 相澤一男、鈴木邦威、永井 仁

(昭和 37 年 第 10 回) 堀中新一

(昭和 38 年 第 11 回) 齋藤好雄、松永勝治、滝沢孝一

(昭和 40 年 第 13 回) 阿部富男、近藤明義

(昭和 42 年 第 15 回) 井手俊二、大嶋久義

(昭和 43 年 第 16 回) 林 正道、峯岸修三

(昭和 44 年 第 17 回) 我妻一美

(昭和 52 年 第 25 回) 柳奥茂樹

(昭和 56 年 第 29 回) 田澤和久

(昭和 59 年 第 32 回) 瀬戸晶成

(昭和 62 年 第 35 回) 住吉宏明

(平成 2 年 第 38 回) 赤松 敦

(平成 4 年 第 40 回) 篠原清晃

(平成 9 年 第 45 回) 平林 (岩田) 昌子 (ご家族 1 名)

## 総会議事

1. 平成 19,20 年度会計報告 (平成 19 年 10 月 1 日～平成 21 年 6 月 24 日)

前年度繰越金 499,340 円

収入 276,183 円 (第 28 回総会会費 245,000 円、法人・学員会祝金 30,000 円、  
預金利息 1,183 円)

支出 331,980 円 (幹事会費 66,423 円、第 28 回総会関係 201,957 円、  
年賀広告料・通信費 63,600 円)

当期収支 △55,797 円

次年度繰越金 443,543 円

本会計報告は、平成 21 年 6 月 24 日に林会計監査役により監査済みとなり、第 29 回総会にて承認された。

## 2. 活動報告（平成 19 年 10 月 20 日～平成 21 年 10 月 3 日）報告者 栗原支部長

### 1) 支部活動

#### ①会員数：260 名

- ・訃報 鳥海 暁（昭和 34 年卒）平成 19 年 12 月 6 日逝去  
高橋正一（昭和 34 年卒）平成 21 年 6 月 17 日逝去  
白川一弘（昭和 38 年卒）平成 21 年 6 月 18 日逝去

#### ②幹事会：計 4 回

- ・平成 20 年 1 月 25 日：出席 9 名、総会及び役員改選の件、他  
秋に応用化学科同窓会の 50 周年式典が予定されているので、支部総会は来春に延期を決定
- ・平成 20 年 10 月 3 日：出席 10 名、役員改選の件、他
- ・平成 21 年 2 月 6 日：出席 11 名、総会及び役員改選の件、他  
支部総会を 5 月 30 日に開催する予定でいたが、大学構内で起きた殺人事件の為、構内は厳重な警戒が敷かれていたので、今秋に延期。また、新役員候補を選考。
- ・平成 21 年 6 月 26 日：出席 15 名（新役員候補者も参加）、支部総会の開催は 10 月 3 日として、開催場所、講演会、等の決定。

### 2) 学員会関係（平成 21 年度のみ記載）

#### ①支部長会議、他

- ・平成 21 年 5 月 15 日：支部長会議に栗原支部長が参加。詳細は学員時報参照
- ・平成 21 年 5 月 16 日：定時協議員・学員総会に栗原支部長が参加。詳細は学員時報参照

#### ②年賀広告を学員時報に記載

#### ③学員会事務局へ提出書類

- ・平成 20 年度「支部活動状況報告書」
- ・アンケートの回答「ホームページの状況について」
- ・次期の商議員候補者として堀中・幹事を推薦

### 3) 大学関係

#### ①平成 20 年 5 月の理事会で中央大学・理事長に 久野 修慈・理事を選任

#### ②商議員会議

- ・平成 21 年 7 月 25 日：栗原支部長、秋山幹事が参加。詳細は学員時報参照

#### ③平成 21 年 1 月 14 日：後楽園キャンパス構内で教員殺害事件発生

総会において、上記報告が了承された。

3. 役員改選 提案者 栗原支部長

1) 退任

代表幹事（支部長） 栗原 功（昭和 34 年卒）  
幹事 安藤興治（昭和 38 年卒）  
会計幹事 齋藤好雄（昭和 38 年卒）  
会計監査 中西秀夫（昭和 56 年卒）

2) 新役員（任期：平成 21 年 10 月 4 日～平成 23 年 10 月 3 日）

代表幹事（支部長） 堀中新一（昭和 37 年卒）  
副代表幹事（幹事長） 近藤明義（昭和 40 年卒）  
幹事（事業担当） 秋山 堯（昭和 34 年卒）  
幹事（事業担当） 大嶋久義（昭和 42 年卒） 新任  
幹事（規約担当） 林 正道（昭和 43 年卒）  
幹事（ホームページ担当） 田澤和久（昭和 56 年卒）  
幹事（ホームページ担当） 瀬戸晶成（昭和 59 年卒）  
幹事（広報担当） 住吉宏明（昭和 62 年卒） 新任  
幹事（会計担当） 滝沢孝一（昭和 38 年卒） 新任  
幹事（会計担当） 平林夕佳（平成 7 年卒） 新任  
幹事（会計監査） 峯岸修三（昭和 43 年卒）  
幹事（会計監査） 柳奥茂樹（昭和 52 年卒）

最高顧問 中田常雄（昭和 28 年卒）  
顧問 牧 吉雄（昭和 28 年卒）  
顧問 栗原 功（昭和 34 年卒） 新任

総会において、上記人事が承認された。

## 広 報 か ら

新執行部より、先の総会関連記事をまとめた第 1 号の会報をお届けします。

かつて会報が発行されたことがあるとのことですが、会報の名称、号数などが確認できませんでしたので、単なる「会報」、今年度の第 1 号といたしました。この辺の事情をご存じの先輩をおいででしたらご教示下さるようお願いいたします。ホームページ開設後は、ニュース等の記事は、適時ホームページに掲載し、皆様にご覧いただくようにする予定です。これをまとめて、年報として冊子として総会時に発行するよう計画しております。

（住吉 宏明）

懇親会の様子(5号館食堂)



中央大学校歌を歌う



久野理事長・学会会会長（中央）の挨拶 左は中田最高顧問